

◇食卓のいやしを演出する「テーブルコーディネート講座」

[目 的]

現在の食生活は多様化の一途をたどり、多忙な日常生活においては、外食や中食が増加し、季節感は薄れ、食べ物が作られる過程も見えにくくなっている。食べることは体だけでなく心への影響も大きいことが知られている。食卓でのちょっとした一工夫で出来る食空間、ゆったりとした気持ちで、おいしくお茶を飲んだり食事をする事ができる食空間、季節を感じたり文化的な豊かさのある食空間、あるいは家族にとってのテーマ性のある食空間の演出により、心豊かな食生活の実現に役立つことを目的とした講座である。

[内 容]

講師に中野久美子先生（本学でのテーブルコーディネート論と食空間プロデュース論の非常勤講師）をお招きし、家庭での癒しの食卓を演出するテーブルコーディネート講座を開催した。季節毎に4回開催の予定であったが、本年度は都合により夏、秋、早春の3回を実施した。

夏の教室 ～夏の和風食卓の演出～

はじかみ生姜や唐辛子菜などの夏野菜を飾り、緑の清々しい和の食卓を囲んだ。

秋の教室 ～晩秋のアートを楽しむ食卓の演出～

昔の絵画に登場する食卓をビデオ観賞し、秋色の食卓で、芸術の秋を堪能した。

早春の教室 ～春を待つ食卓の演出～

春の軟らかい色調の食卓で、体と心が温まる演出方法を学んだ。



晩秋のアートを楽しむ食卓演出

[成 果]

この教室に参加された方は、大満足してお帰りになる。そして、次の教室への期待が大きい。家庭でできる食空間の演出、ほんの少しのヒントで、誰でも実行できる洗練されたプロの手技が学べるという点が、この教室の魅力だと思われる。時には珍しい食材の紹介や食器の使い方なども喜ばれる。この教室に参加した日は、ゆったりとした時間を持てる、とても幸せな気分で満たされる、帰宅後に家族への会話も増え、会話もゆったりと進む、日常から非日常的な幸せな時間をもつことができるなどの感想をいただいている。

(木戸詔子)